

## 横浜市とセブン&アイグループ3社が「地域活性化包括連携協定」を締結 ～セブン-イレブン・ジャパンとの協力関係をグループとの協力関係に拡大！～

横浜市（市長 林 文子）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 井阪 隆一）、株式会社イトーヨーカ堂（同、代表取締役社長 亀井 淳）、株式会社そごう・西武（同、代表取締役社長 山下 國夫）は、平成 24 年 6 月 14 日（木）、地産地消や食育、安全で安心な地域社会の実現、観光振興、地域環境の保全などの分野において、相互の連携を強化し、横浜における市民サービスの向上を目的として、『地域活性化包括連携協定』を締結しました。

今後、本協定をベースとして、横浜市の地域活性化に資する取組の実施、検討を進めていきます。

### 経緯

横浜市と株式会社セブン-イレブン・ジャパンは平成 21 年 2 月に協定を締結し、これまで開港 150 周年記念事業や横浜ブランドの発信などで協力関係を構築してきました。この関係を踏まえ、東日本大震災では帰宅困難者支援、物資の供給などで多くの協力をいただいたところですが、これを機に、さらなる協力関係について、横浜市の公民連携に関する相談や提案を受け付ける窓口「共創フロント」にセブン&アイグループからご提案をいただき、検討を進めた結果、**グループの主要業態（コンビニエンスストア、総合スーパー、百貨店）に協力関係を拡大し、協定を締結することとなりました。**

### 地域活性化包括連携協定の対象分野

以下の 7 分野について連携します。

- 1 地産地消・食育・健康づくりの推進に関すること
- 2 安全で安心な地域社会の実現に関すること
- 3 観光振興・文化振興に関すること
- 4 地域環境・地球環境の保全に関すること
- 5 子育て支援・青少年への支援に関すること
- 6 災害対策に関すること
- 7 上記以外の市民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること

### 主な取組内容

#### （1）横浜産農産物の活用と「はま菜ちゃん」PR協力で、地産地消と食育を応援！

- ▶ 包括連携協定を記念し、横浜産小松菜、横浜産じゃがいも「キタアカリ」を活用した新商品を開発。「食育推進全国大会」のセブン-イレブンブースで出品するほか、包括協定締結を記念した商品としてグループ3社で販売します。また、食育推進全国大会では、環境創造局の「はま菜ちゃんスタンプラリー」に参加するなど、横浜市の食育・地産地消の推進に向けて連携します。

（セブン-イレブン）

- ▶ 店舗の地場野菜コーナーで、横浜産農産物を積極的に取り扱うとともに、「はま菜ちゃん」特設コーナーを設けるなど、横浜市の地産地消事業と協力した取組や、市と連携した食育イベントなどを実施します。

（イトーヨーカ堂、そごう・西武）

「はま菜ちゃん」とは

横浜ブランド農産物として認定された市内産の野菜・果物計 30 品目に対し、市民により親しんでもらえるように表示を推進しているシンボルマークのことです。今回の包括連携をきっかけとして、安心でおいしい横浜ブランド農産物の PR を推進していきます！



横浜産小松菜と紅鮭の醤油バター御飯むすび



横浜産キタアカリのポテトサラダサンド

裏面あり

## 主な取組内容

### (2) 見守り事業への参加や、買物支援の対話を通じて、地域の安全・安心の担い手に！

- ▶ 身近な地域拠点としての機能を生かし、既に実施しているセーフティステーション活動に加えて、区単位の高齢者見守り事業や認知症対策事業に参加することで、**地域との顔のみえる関係づくり**をすすめます。(セブン-イレブン)

- ・今回の連携を機に、日常生活の中で、地域全体によるゆるやかな見守り体制の充実をめざす「戸塚区みまもりりネット※1」に協力事業者として登録するほか、「旭区徘徊 SOS ネットワークシステム※2」の協賛店として協力。今後各区の取組へも協力いただく予定です。

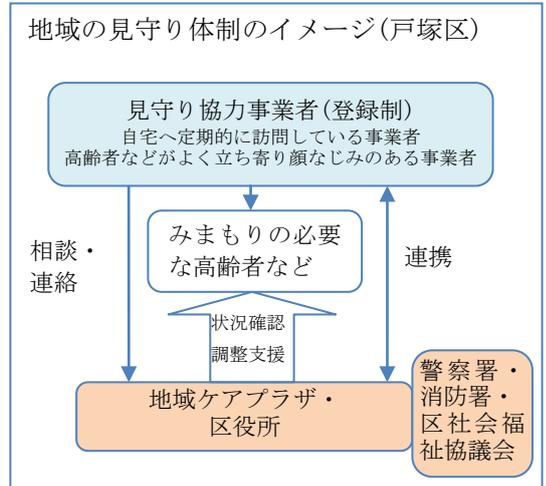
※1 戸塚区みまもりネット：

高齢の方などが孤立せず安心して暮らし続けられるよう、地域や民間事業者が、普段からゆるやかに見守りを行います。協力事業者は、何度も同じものを買っていく、季節外れの服装をしているなど「ちょっと気がかりな」方に気づいたら、地域ケアプラザや区役所へ連絡し、その後の支援につなげます。

※2 旭区徘徊 SOS ネットワークシステム：

徘徊している認知症の方を区全体で見守り保護するためのシステムとして、平成 11 年にスタートしました。現在約 500 ある協賛店はステッカーを掲出し、声かけや警察への連絡などの面でご協力いただいています。

- ▶ 認知症サポーター養成講座の受講による、認知症をみんなで支えるまちづくりへの協力
  - ・今回の連携を機に、講座を受講済みのセブン-イレブンに加え、イトーヨーカ堂、そごう・西武についても実施を検討しています。
- ▶ 買物困難者への支援に向けた対策の検討
  - ・地域との対話を通じ、ネットスーパー、セブンミール（お食事お届けサービス）など、課題解決に向けた具体的手段の検討を進めます。(セブン-イレブン、イトーヨーカ堂)



### (3) Dance Dance Dance @ YOKOHAMA2012 の P R をはじめ、横浜の観光振興を幅広く応援！

- ▶ そごう横浜店が開催した「キッズダンスフェスティバル」@ YOKOHAMA をはじめ、ダンス関連商品コーナーで、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012 のポスター掲出などを行い、イベントの盛り上げに協力します。  
(イトーヨーカ堂、そごう・西武)

- ▶ 横浜市の事業 PR への協力 (チラシの店頭設置など)



そごう横浜店のコーナー展開

#### お問い合わせ先

政策局共創推進課長

荻谷 恵司

Tel 045-671-4391

# 横浜市と株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂 及び株式会社そごう・西武との地域活性化包括連携協定書

横浜市（以下「甲」という。）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン、株式会社イトーヨーカ堂及び株式会社そごう・西武（以下「乙」という。）は、相互の連携を強化し、市民サービスの向上と地域の一層の活性化に資するため、以下のとおり地域活性化包括連携協定（以下「協定」という。）を締結する。

## （連携事項）

### 第1条

甲と乙は、前文の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- (1) 地産地消・食育・健康づくりの推進に関する事
- (2) 安全で安心な地域社会の実現に関する事
- (3) 観光振興・文化振興に関する事
- (4) 地域環境・地球環境の保全に関する事
- (5) 子育て支援・青少年への支援に関する事
- (6) 災害対策に関する事
- (7) 上記以外の市民サービスの向上・地域社会の活性化に関する事

2 甲と乙は、前項各号に定める事項を効果的に推進するため、定期的に協議を行うものとする。また、具体的な実施事項については、甲乙合意の上、決定する。

## （協定の見直し）

第2条 甲又は乙のいずれかから、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、その変更を行うものとする。

## （期間）

第3条 本協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし、本協定の有効期間が満了する1か月前までに、甲又は乙が書面により特段の申出を行わないときは、有効期間が満了する日から1年間この協定は更新され、その後も同様とする。

## （疑義の決定）

第4条 この協定に定めのない事項又はこの協定に定める事項に関し、疑義等が生じた場合は、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書4通を作成し、甲乙それぞれ署名の上、各自その1通を保有する。

平成24年6月14日

甲 神奈川県横浜市中区港町1丁目1番地  
横浜市  
横浜市長 林 文子

乙 東京都千代田区二番町8番地8  
株式会社セブン-イレブン・ジャパン  
代表取締役社長 井 阪 隆 一

東京都千代田区二番町8番地8  
株式会社イトーヨーカ堂  
代表取締役社長 井 淳

東京都千代田区二番町5番地25  
株式会社そごう・西武  
代表取締役社長 山 下 國 夫

## 具体的な連携事項

※SEJ：株式会社セブン-イレブン・ジャパン

※IY：株式会社イトーヨーカ堂

※SS：株式会社そごう・西武

### 1 地産地消・食育・健康づくりの推進に関すること

#### 【実施事項】

##### ○横浜市の食育啓発事業への協力【SEJ、IY、SS】

- ・第7回食育推進全国大会（横浜大会）へのブース出展【SEJ】
- ・食育大会に向け、野菜を摂取しやすく工夫をしたお弁当を発売【SEJ、IY、SS】
- ・横浜産農産物を使用した横浜限定新商品の販売【SEJ、IY、SS】

##### ○横浜産農産物PRへの協力【IY、SS】

- ・店舗において横浜産農産物、農産加工品の販売イベントを実施
- ・「はま菜ちゃん」マークの普及協力

##### ○「はまっ子どうし」の取扱【SEJ】

#### 【今後検討】

##### ○横浜市の食育啓発事業への協力【SEJ、IY、SS】

- ・区と連携した取組の推進（啓発POPの掲出協力等）

##### ○横浜市産品を使用した商品開発・販売、市産品の販売【SEJ、IY、SS】

##### ○「100万人の健康づくり」キャンペーンへの連携、協力【IY、SS】

- ・店舗における健康チェックコーナーの実施等
- ・「塩分控えめ！」「歩こう！」等生活習慣の改善に向けた取組の共同実施

##### ○がん検診の受診促進PRへの協力【SEJ、IY、SS】

- ・リーフレットの配架、ピンクリボンキャンペーンへの協力等

### 2 安全で安心な地域社会の実現に関すること

#### 【実施事項】

##### ○横浜市の高齢者みまもり事業、認知症対策事業への協力【SEJ、IY】

##### ○認知症サポーター養成講座の受講【SEJ】

##### ○児童虐待を受けたと思われる子ども及びその保護者の発見時における児童相談所、区福祉保健センター、警察への通告【SEJ、IY、SS】

##### ○子どもや女性等が犯罪被害にあった場合や、身の危険を感じた場合の駆け込みへの対応【SEJ、IY、SS】

## 【今後検討】

### ○買物困難者への支援に向けた対策の検討【SEJ、IY】

- ・地域との対話を通じ、ネットスーパー【IY】、セブンミール（お食事お届けサービス）【SEJ】など具体的な手段を検討

### ○障害者の就労支援・販路開拓に関する協力【IY、SS】

- ・障害者就労支援センターが実施する「職場実習事業」の受け入れ
- ・店舗における障害者施設等製品の販売スペースの提供等

### ○認知症サポーター養成講座の受講【IY、SS】

## 3 観光振興・文化振興に関すること

### 【実施事項】

#### ○「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA2012」のPR協力【IY、SS】

- ・各店舗の「ダンス関連商品コーナー」におけるイベントプロモーションへの協力【IY、SS】
- ・そごう横浜店キッズダンスフェスティバル@YOKOHAMAの開催【SS】

### 【今後検討】

#### ○横浜市の観光や集客キャンペーンへの協力【SEJ、IY、SS】

- ・「OPEN YOKOHAMA 2012」キャンペーンへの協力（ポスター等の店頭掲示等）
- ・横浜をイメージした商品開発・販売による協力

#### ○「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた協力【SEJ、IY、SS】

- ・世界遺産関連パンフレットの店頭設置等
- ・横浜市の候補資産「称名寺」「朝夷奈切通」の周辺店舗における協力（トイレ貸出等）

#### ○東海道の魅力づくり発信キャンペーンへの協力【SEJ】

- ・東海道ハマウォーキングへの協力

#### ○コミュニティサイクルの普及に関する各種協力や共同イベントの実施【SS】

#### ○市施設や市主催イベントに関するチケット販売・広報協力【SEJ】

## 4 地域環境・地球環境の保全に関すること

### 【実施事項】

#### ○環境に配慮した取組の実施【SEJ、IY、SS】

- ・二酸化炭素排出量削減、節電の取組の推進【SEJ、IY】
  - 【SEJ】省エネ型設備・機器の導入、店内照明・店頭看板・サインポールのLED化、スマートセンサーの設置
  - 【IY】省エネ型設備・機器の導入、一部店舗で壁面看板・ダウンライト・内装照明のLED化
- ・マイバック持参運動の取組や袋不要の声掛けによるレジ袋削減、ギフト包装の簡易化等の取組推進【SEJ、IY、SS】
- ・食品リサイクルの推進【SEJ、IY】
  - 【SEJ】販売期限切れのお弁当・惣菜の食品資源の飼料化・堆肥化

【IY】 横浜市内店舗で発生した野菜等の生鮮品、弁当等の食品資源を堆肥化  
（「セブンファーム三浦」で堆肥として利用）

【今後検討】

○地域緑化への協力

・「みどりアップ」しています！宣言の実施【SEJ, IY, SS】

○横浜市の水源地保護への協力

・市とNPOが行っている水源林保全に対する協力【SEJ】

○公園愛護会等地域団体への協力【SEJ】

○市や地域が実施する地域清掃への協力【SEJ】

5 子育て支援・青少年への支援に関すること

【実施事項】

○子育て家庭応援事業「ハマハグ」の登録【SEJ、IY、SS】

○市内小中学生を対象とした職場体験・社会科授業への実施協力【SEJ、IY、SS】

○神奈川大学、関東学院大学のインターンシップ研修生受入【SEJ】

【今後検討】

○店舗における横浜市の子育て支援事業との連携・協力【IY、SS】

・地域の子育て情報の提供、出張絵本読み聞かせ講座等

○店舗催事における連携【IY、SS】

・行政等が提供する地域の子育て支援情報等を、幅広く市民へ情報提供

○若者の就労体験（インターンシップ）に関する協力【SEJ】

6 災害対策に関すること

【実施事項】

○「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結【SEJ】

・災害時における帰宅困難者支援として、水道水・トイレ・災害情報等を提供

○「災害時における生活必需物資の供給協力に関する協定」を締結【IY、SS】

・災害時における食料品や日用品の調達協力

○店舗の災害対策コーナーの展開、市民への提案【IY、SS】

7 上記以外の市民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること

【実施事項】

○市政情報、イベントチラシ及びポスター等の掲示や広報に関する協力【SEJ、IY、SS】

○「濱ともカード」普及に向けた協力（店内での「濱ともカードフェア」開催等）【SS】

以上